

# 平成24年9月 鹿島市定例記者会見

日 時 平成24年9月19日(水) 11時～

場 所 市役所3階庁議室

## 1. 開 会

## 2. 市からのお知らせ

- (1) 伊能忠敬の鹿島測量に関する新発見 [生涯学習課] . . . . . P.1 と別冊
- (2) 第1回「鹿島ん朝市」を開催します[農商工連携推進室] . . . . . P.2
- (3) 市税徴収のための給与差押えを行います[税務課] . . . . . P.3～4
- (4) 全羅南道高興郡と釜山外国語大学校が官学協力協定を締結しました [企画課] P.5
- (5) 平成24年度鹿島市民政策提案制度採否結果をお知らせします[企画課] . . . P.6～7

## 3. 市長の動静 . . . . . P.8

## 4. 行事予定 (本日のお知らせ内容を除く)

- 9月23日(日) 救世神社秋祭り (浅浦面浮立の奉納)
- 9月25日(火) 中木庭天満宮祭典 (中木庭たぬき踊りの奉納)
- 10月 5日(金) 地区中体連駅伝大会 市陸上競技場
- 11日(木) 市内小学校陸上競技大会 市陸上競技場 14時～
- 13日(土) 福祉の集い「山田隆夫講演会」 市民会館 受付12時～
- 20日(土) 伊能忠敬学習・少年の夢発表会 市民会館 9時30分～
- 20日(土) ～秋の祐徳植木市(28日まで) 祐徳稻荷神社駐車場

## 5. 団体等からのお知らせ

- ・伊能忠敬来鹿200年記念事業実行委員会からのお知らせ
- ・かしま市民立学修大学からのお知らせ

## 6. 記者との意見交換

## 7. 閉 会

次回は10月定例記者会見 10月16日(火) 11時～ 市役所3階庁議室 問合せ・連絡先 総務部企画課 TEL 63-2101 三ヶ島、川原
------------------------------------------------------------------------------------

## 佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名

生涯学習課

件名	伊能忠敬の鹿島測量に関する新発見
アピールポイント	伊能忠敬来鹿200年を記念して、伊能忠敬に関して史実に基づく再調査を行ない、今まで曖昧であった宿泊地・休憩所を確定しました。 意外な発見もあり、鹿島市民の地元に対する関心が高まればと思っています。
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北鹿島の宿舎 本陣 吉田忠右衛門(伊能忠敬宿舎)・・・中村本町69・76・99番地 本陣 梅崎茂平(副隊長 坂部貞兵衛宿舎)・・・中村本町(現 諸国屋) 脇本陣 村田覚兵衛(その他の隊員宿舎)・・・中村本町(現 村田米穀店)</li> <li>・浜休憩所 八本木船津町重治郎・・・浜 南舟津</li> <li>・七浦音成の宿舎 本宿 百姓太兵衛・別宿 与右衛門・要八・・・現音成公民館付近</li> </ul>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属	生涯学習課
氏名	課長 土井 正昭
TEL	0954-63-2125
FAX	0954-63-2129
Mail	<a href="mailto:shougai09@city.saga-kashima.lg.jp">shougai09@city.saga-kashima.lg.jp</a>

# 佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名 農商工連携推進室

件名	第1回「鹿島ん朝市」開催を開催します
アピールポイント	<p>鹿島市地場産業振興協議会は、鹿島の特産品や逸品など魅力ある商品をもっと多くの人に認知していただき「地場産品」と「朝市」の魅力を兼ね備えることにより地域の連携と地場産業の活性化をはかり、鹿島市の発展に寄与する。</p> <p>第一回目の今回は、市民をはじめ近隣のみなさまに「鹿島ん朝市」を広くアピールし、認知度を高め、一人でも多くの方に参加していただき、鹿島市地場産業振興協議会の活動にご賛同いただくことを目的とする。</p>
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日時 平成24年9月22日(土・秋分の日)午前8時～12時 ※雨天決行</li> <li>●場所 鹿島市役所前駐車場</li> <li>●出店 鹿島市地場産業振興協議会会員 17業者 23ブース</li> <li>●出展品目 鹿島の産物、特産物を使用した食料品 加工品 民芸品 農産物 出展店舗のオリジナル商品 など</li> <li>●当日開催イベント             <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)鹿島産たまごのつかみどり</li> <li>(2)9月21日朝刊折込チラシを持参いただいた方へ「来場プレゼント」                 <ul style="list-style-type: none"> <li>第一部 午前8時より 先着50名様に「国産牛肉」「国産鶏肉」「さんま」のいずれか一品をプレゼント</li> <li>第二部 午前10時より 先着50名様に「ロールケーキ」「巨峰」のいずれか一品をプレゼント</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属	産業部 農商工連携推進室
氏名	永石 慎一
TEL	0954-63-3411
FAX	0954-63-2313
Mail	<a href="mailto:noushou3@city.saga-kashima.lg.jp">noushou3@city.saga-kashima.lg.jp</a>

## 佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名

市民部税務課

件名	市税徴収のための給与差押えを行います
アピールポイント	<p>個人住民税等の滞納額の縮減を目指す組織として発足した佐賀県滞納整理推進機構と同機構に参加している市町が、共同して同時期に滞納者に対し給与差押えを行います。</p> <p>地方税法では市税の滞納があれば滞納者の財産を差押えしなければならないようになっており、随時、預貯金・生命保険・年金・不動産等の財産調査を行い、財産がみつければ差押え、滞納金への充当を行っておりますが、今回は特に給与差押えによる滞納金徴収の取り組みを行います。</p>
説明	<p>給与収入がある市税滞納者に給与差押えの予告通知書を送付し、指定した納期限までに納付がない場合は、勤務先・事業所等へ給与を照会し、差押え、取立てて滞納金へ充当します。</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属	市民部税務課
氏名	松丸 環大
TEL	0954-63-2118
FAX	0954-63-2128
Mail	<a href="mailto:zeimu@city.saga-kashima.lg.jp">zeimu@city.saga-kashima.lg.jp</a>

# 鹿島市は佐賀県滞納整理推進機構と 共同で今回は **給与差押え** による市税の徴収強化に取り組みます！

地方税法では市税の滞納があれば滞納者の財産を差押えしなければならないようになっており、随時、預貯金・生命保険・年金・不動産等の財産調査を行い、財産がみつければ差押え、滞納金への充当を行っておりますが、今回は特に給与差押えによる滞納金徴収の取り組みを行います。

## 給与差押による市税徴収の流れ！

納付期限までに未納

勤務先・事業所等への給与照会

給与（賞与）差押え

給与（賞与）取立て

滞納金への充当

滞納整理には、皆様が納付いただいた税金が投入されます。

貴重な税金を福祉や教育など有効に活用するためにも、納期内納付にご協力ください。

問い合わせ先

佐賀県滞納整理推進機構

鹿島市 税務課

TEL 63-2118

## 佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名

総務部 企画課

件名	全羅南道高興郡と釜山外国語大学校が官学協力協定を締結しました
アピールポイント	鹿島市と友好結縁を締結している大韓民国全羅南道高興郡と官学国際交流協定を締結している大韓民国釜山外国語大学校の間で2012年(平成24年)9月12日に官学協力協定が締結された。 協定の内容に「釜山外国語大学・高興郡・日本鹿島市3者間の発展案の研究」が盛り込まれており、3者間の交流をさらに深めるとともに、新たな交流に踏み出すよい機会となることが期待できる。
説明	<p>【鹿島市と大韓民国全羅南道高興郡の交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鹿島市・高興郡友好結縁 1997年(平成9年)1月22日</li> <li>きっかけは「鹿島ガタリンピックを国際色豊かな干潟のオリンピックにしたい」という思いから、同じ干潟を持つ高興郡の方を1988年(昭和63年)の第4回鹿島ガタリンピックに招待したことから交流が始まった。</li> <li>どのような交流？ 毎年、ガタリンピックの時期に訪問され、ガタリンピックにも参加。また、毎年、高興郡民の日(11月1日)の祭典にあわせて、鹿島市から高興郡を訪問していたが、2011年(平成23年)からは高興郡版ガタリンピック「マッドリンピック」が開催されるようになり、その時期に鹿島市から訪問するようになった。この友好結縁は、市民と郡民の「ひと」と「ひと」との草の根交流により、文化・習慣の違いを超えて、相互理解と友好親善を深めるために行っているものである。</li> </ul> <p>【鹿島市と大韓民国釜山外国語大学校の交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鹿島市・釜山外国語大学校による官学の国際交流協定 2003年(平成15年)10月30日</li> <li>きっかけは鹿島市と高興郡の交流にご尽力いただいた李日雨(夕湖)氏(百済の歴史研究の権威、司馬遼太郎の作品「街道を行く」にも登場されている)からの話で釜山外国語大学校の現在の副総長である鄭用角氏が興味をもたれ1992年(平成4年)第8回鹿島ガタリンピックに参加したいとのこととお願いがあり、鄭用角氏をはじめ学生ら22名が参加されたことから交流が始まった。</li> <li>どのような交流？ 毎年、ガタリンピックの時期に訪問され、ガタリンピックにも参加。当初は20人程度を受入れ、ホームステイを行っていた。現在は人数も40人程度に増え、累計750人を越える人が鹿島市を訪れており、鹿島ファンを増やすことにも寄与している。高興郡との交流と合わせて、市民の方に国際感覚を養ってもらうことを目的としており、2001年(平成13年)から2004年(平成16年)では、ガタリンピック時に来鹿された際にスポーツ交流、2004年(平成16年)・2006年(平成18年)・2009年(平成21年)にはインターシップ生の受入れ、その他民間の社会人野球団との交流、語学留学、職員派遣などを実施している。</li> </ul>
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属	総務部 企画課 企画係
氏名	吉牟田 剛
TEL	0954-63-2101
FAX	0954-63-2129
Mail	kikaku@city.saga-kashima.lg.jp

# 佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



報道機関 各位

部課名

総務部企画課

件名	平成24年度鹿島市民政策提案制度採否結果をお知らせします
アピールポイント	<p>平成24年5月を集中受付期間として、人口減少に歯止めをかけるための定住促進に関する政策や市民サービス向上・経費節減に関する政策など、平成24年度鹿島市民政策提案制度による政策の募集を行ったところ、6人より7件の政策の提案があったところです。</p> <p>この7件について、部長級職員による審査会を経て、9月3日の庁議で採否を決定、提案者に対しては、すでに結果を通知しています。</p>
説明	<p>今回、採否を決定した政策提案の概要は別紙のとおりです。</p> <p>結果については、7件すべてを「検討素材として活用」とし、実施中の施策または新たな施策を実施する際に、提案者の思いを活かしていきたいと考えています。</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属	総務部企画課
氏名	三ヶ島正和
TEL	0954-63-2101
FAX	0954-63-2129
Mail	<a href="mailto:kikaku@city.saga-kashima.lg.jp">kikaku@city.saga-kashima.lg.jp</a>

# 平成24年度 鹿島市民政策提案制度受付状況と採否結果一覧

集中受付期間 平成24年5月1日～5月31日

受付順	提案のあった政策の名称と概要	提案者	採否結果
1	<p><b>【5/7受付】広報かしまを全世帯に配布する</b></p> <p>現在の新聞折込での配布では、2～3社の新聞を購読している世帯には同数の市報が届けられている。市嘱託員に依頼し配布すれば、折込代金が削減(0円)にできる。市関係の連絡事項等は、嘱託員を通じて各世帯に回覧または配布されているのに市報だけ新聞折込なのか。市報に合わせ県民よりも同様に実施する。</p>	市民	検討素材として活用
2	<p><b>【5/14受付】選挙の大型掲示板設置の廃止</b></p> <p>TV、ラジオ、新聞、各戸に配布される選挙公報で周知徹底している現在、大型掲示板は不要と思われる。設置や撤去に要する人件費、不使用時の保管代、ポスターを破ると言った選挙違反對策を考慮すると廃止が最適。</p>	市民	検討素材として活用
3	<p><b>【5/21受付】鹿島市民が元気になるイベントの実施体制についての提案</b></p> <p>市内のイベントは、1日間の単発イベントが多く、市内他地区との一体感がないと思われる。単発ではなく毎年広がりを見せるイベントにするためにも、企画会議に若い人が積極的に参加できるように。高津原のりあいタクシーや市循環バスの日曜運行による集客の確保。駅にマイカーを駐車させ、駅から会場までシャトルバスを運行させる。他市町へのPR(ビラ配り)。市役所玄関前駐車場に入口出口の表示を。</p>	市民	検討素材として活用
4	<p><b>【5/28受付】鹿島市定住案その1(工業系企業)</b></p> <p>近隣(佐賀県・福岡県)にある工業製品会社の下請けを主として誘致し、金銭面の優遇をする。市内に立地して、市内に住んでもらえるように住みやすい環境を整える。(職場の周辺に居住地を作るなど6つの提案。)</p>	市民	検討素材として活用
5	<p><b>【5/28受付】鹿島市定住案その2(子育て支援)</b></p> <p>・子育てと仕事が両立できる市としてメディアを通じてアピールする。 ・他市町と協力して大規模なお見合いの実施。成立カップルに子育て支援の優遇制度。(7つの特典例)</p>	市民	検討素材として活用
6	<p><b>【5/30受付】定住促進のキーワードは安心・安全</b></p> <p>鹿島市が安心して住める町として、防災の備えや治安の良さをアピールして定住促進を図る。 ・市民全員(地区別)に年1回大規模な避難訓練をする。 ・治安の良さ(犯罪・暴力等)に対する市民感覚を養うため、市民一人ひとりが学習することから始める。 ・図書館に防災コーナーを設置する。</p>	市民	検討素材として活用
7	<p><b>【5/31受付】マタニティライフのサポート(新たないのちの誕生を応援するまちに!!)</b></p> <p>産前の妊婦のサポート、交流の場をもつことにより悩み・不安を相談し、授かるよるこび・育てるよるこびへとつなげる。 ・各種講座を開講し、母子手帳交付時にチケットを配付。 ・鹿島市で出産することにより、母親同士の横のつながりが深くなる。</p>	市民	検討素材として活用

## 佐賀県鹿島市 定例記者会見資料



## 市長の主な動静

1 / 1 枚

No. 1

**日時** 9月20日(木) 10時～**場所** 市役所庁議室**件名** 第67回国民体育大会壮行会**内容****担当** 鹿島市体育協会**電話** 0954-62-3379

No. 2

**日時** 9月20日(木) 18時30分～**場所** 市民会館3階大会議室**件名** 第65回県民体育大会結団式**内容****担当** 鹿島市体育協会**電話** 0954-62-3379

No. 3

**日時** 10月2日(火) 13時～**場所** 市内**件名** 企業訪問**内容** 市内の企業(3社)の視察を行います**担当** 商工観光課**電話** 0954-63-3412

No. 4

**日時** 10月5日(金)、9日(火) 13時～**場所** 県内ホール施設**件名** まちづくり懇話会による県内ホール施設見学**内容** 市民会館の今後のあり方の参考として、県内4つのホール施設を見学します。**担当** 企画課(まちづくり懇話会事務局)**電話** 0954-63-2101

No. 5

**日時** 10月11日(木) 11時～**場所** 長崎県庁及び長崎県議会**件名** 有明海沿岸道路西部地区建設促進期成会・国道207号改良促進期成会同盟会要望活動**内容****担当** まちなみ建設課**電話** 0954-63-3415